

奈良県立大学におけるディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

奈良県立大学は、「奈良の再発見を通して日本と世界に貢献する」ことを建学の精神に掲げ、日本の歴史文化の原点である奈良の地で、歴史という時間軸と地域という空間軸の両面から現代社会の諸問題を探究し、グローバルかつローカルな視点をもって、国際社会及び地域社会で活躍できる人材を育成します。そのために、以下のような能力を備えた人材の養成を目標とします。

- (1) 多様な価値観が共存する社会状況やその背景を理解する力
- (2) 自ら目標を設定し、その実現のために、自ら考え行動する力
- (3) 自ら課題を発見し、集めたデータを論理的に分析・考察することで、解決策を立案し実行する力
- (4) 他者の意見や思いに耳を傾け、正確に理解し尊重したうえで、自分の見解を建設的に提示し、理解を求めるコミュニケーションの力
- (5) 課題解決のために他者と協働できる協調性、及び人材を結集し協働を促すことができるリーダーシップの力
- (6) 既成の考え方にとらわれず、新たな価値をつくり出す創造力、及びその価値の実現へと邁進できるチャレンジの力